令和7年度ジュニア・リーダー中級研修会

7月12日（土）・7月13日（日）

「レクリエーション活動を通した集団づくりの活動」

講師：志津川自然の家　研修支援班

【受講者の声】※抜粋

・自己紹介やレクをとおして、初めて会う人ともコミュニケーションをとって相手を知ることができました。協力することは成長につながるので、自ら積極的に参加し、仲間との協力を大切にしたいです。

・初対面の人とレクリエーションを通じて自己 PR し、相手のことも理解でき、工夫して自分のことを伝えることができました。

「ジュニア・リーダーの役割」※動画視聴による

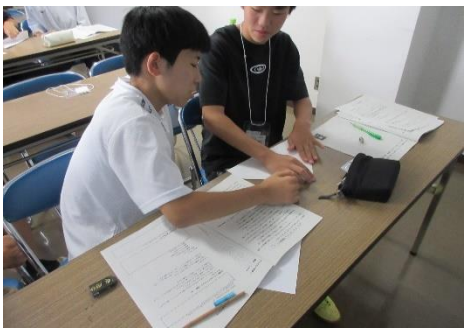
講師：宮城県子ども会育成連合会　専門指導員　遊佐　直弥　氏

【受講者の声】※抜粋

・自分がジュニア・リーダーとしてどんな心構えで行えばよいのか、具体的にどんな役割をしているかなど、自分がこれからも活動していくために頑張らなければいけない事やどんな気持ちで活動に臨んでいかなければならないのかを改めて確認できて良かったです。

「子供の理解」※動画視聴による

講師：こども∞（むげん）感ぱにー　代表理事　田中　雅子　氏



【受講者の声】※抜粋

・子どもと接する時には、どのようにコミュニケーションやアドバイスなどをするか学んだ。実際には、アドバイスをたくさんして、多くのことを学ばせるのではなく、子ども自身の野性的な部分を引き出し、やってあげるよりやらせてあげることの大切さを学んだ。

「情報交換活動」事業の企画・立案

ファシリテーター：気仙沼教育事務所　教育班

【受講の声】※抜粋

・班のメンバーと最初はあまり話せなかったけど、時間が経つにつれ、しっかりと話せるようになりました。みんなで協力して案を出し合ったりし、良い出来栄えのものを作ることができました。

・ブースで何をするか意見を出したり、まとめたりするのをスムーズに行うことができました。子どもが誤飲してもいいように粘土を米の粘土にし、ゲームをする順番や休憩をとるタイミングなど、細かいところまでスケジュールを決めることができて良かったです。

・実際に開催されるイベントの企画案やその準備物を自ら考えていく上で、チームの中でも「認め合い」が起こったし、「協力」して一つのことを成し遂げるという気持ちが生まれていって、より絆が深まったと思います。これからもジュニア・リーダーとして、相手に楽しんでもらえることを考え、沢山活動していきたいと思いました。

「技能交流活動」①②

講師：ＮＰＯ法人　ぴぃすかんぱにぃ

【受講者の声】※抜粋

・私はキャンドルセレモニーの「ミザル」という役をしました。音楽のリズムに合わせて、神様の様な優雅な動きでダンスをするのが難しかったです。みんなでレクやダンスをした時は、全員で大きな声を出して盛り上げられてとても楽しかったです。

・それぞれ役割を決める時に、自分に積極性が足りないことに気づいた。やる気がないわけではないのに、なかなか手を上げずにいたので、これからその足りない部分を、子どもや同級生と触れ合っていく中で補っていきたいです。